



「ハ イタ〜イ。香南市のみなさん、はじめまして。4月より姉妹都市の沖縄県八重瀬町から交流職員として香南市役所市民保険課で勤務しています喜屋武麗です。市民保険課では市民係として、住民票の発行や転入転出の手続き等を担当しています。住民サービスの最前線で業務に携わり、市民のみなさんや職員に温かく手助けしてもらいながら楽しく仕事に取り組んでいます。」

香南市へきて5カ月が経ち、高知県の夏ならではのイベントに踊り子として参加しました。高知といえばよさこい祭り!!夏の高知を盛り上げる一大イベントに参加し、高知の夏の暑さと各チームのよさこいにかける思いを身をもって感じる事ができました。

沖縄では体験できない四季の変化も食べ物や風景で感じています。また、さまざまなイベントにも積極的に参加し、イチヤリパチョーデーの気持ちで1人でも多く、市民のみなさん・職員と交流したいと思います。

1年間、ユタサルグトウウニゲーサビラ♪

「高知の夏を at KONAN 喜屋武麗 満喫中」



よさこい衣装でパシャリ♪ (写真左)

イチヤリパチョーデー = 一期一会 ユタサルグトウウニゲーサビラ = よろしくお願ひします

香南市と沖縄県八重瀬町とはさまざまな形で姉妹都市交流をしています。行政では職員を1年間派遣し合い、人事交流を行っています。今年度の交流職員を紹介します。



▲八重瀬町の情報や素敵な景色を発信中!

「ふたつのまちの 岡本侑大 架け橋へ」



港川ハーレーに参加!

沖縄県八重瀬町へ交流職員として派遣されている岡本侑大です。こちらでは昨年の交流職員である久武と同様、生涯学習文化課に配属となり、公民館の窓口業務や講座の企画運営、施設管理のほか、ジュニアリーダー研修や成人式、パネル展の企画などの事業に携わっています。また、香南市へ向かう八重瀬町の子どもたちに対して事前研修でプレゼンテーションを行うなど香南市の情報発信も行っています。

ところで、こちらに来てハーレーや三線、組踊などの琉球文化に触れ、自分自身も、つたないながらに練習を始めました。特に6月に行われた港川ハー

レーでは、事前練習で腕が上がらなくなってしまい、本番当日には痛み止めの湿布を貼っての参加となりました。結果としては、上位に食い込むことはできませんでしたが、息を合わせて漕ぐ楽しさを感じる事ができました!

日々の業務だけでなく、さまざまな場所を巡りあつという間に1日が過ぎていく感覚に驚いています。いろいろな情報を吸収、発信し香南市と八重瀬町の架け橋となれるよう1年間がんばります!



8月11日(日)〜13日(火)の日程で、香南市の姉妹都市・沖縄県八重瀬町の児童12人が高知県を訪れました。高知県や香南市の自然や文化を体験するとともに、香南市の児童10人をはじめ地元の方々との親睦を深めました。

香南市と八重瀬町の姉妹都市交流は、古くは合併前の野市町・具志頭村から続いており、両市町の児童生徒が、毎年交互にお互いのまちを訪れています。

宿泊先の香南市サイクリングターミナルで初めて対面した両市町の子どもたち。最初のうちは緊張も見られましたが、レクリエーションを通じてほぐれていきました。

赤岡町の弁天座で行われた歓迎会では、みんなで仲良くロング手巻き寿司を作るなど楽しい交流になりました。他にも、土佐絵金歌舞伎伝承会から歓迎として伝承会の子どもたちの三番叟(さんばそう)が行われました。

また、八重瀬町の子どもたちはエイサーや空手、三線などを披露してくれ、初めて聞く三線の音色に香南市の子どもたちは感動していました。

2日目の午前中は高知城を散策し、高知城歴史博物館を観光、高知県の歴史を学びました。午後は、オーテピアでプラネタリウムを見た後、高知名物「よさこい祭り」を見学し、よさこい情報交流館で、鳴子づくりやよさこい踊りの体験もしました。

最終日の3日目、海の駅クラブで風鈴づくりを体験し、高知の夏を十二分に楽しみました。



■企画財政課 ☎578502

お別れセレモニーの中では、新しい友だちができたことへの喜び、そして楽しかった思い出を振り返り、お世話になった方々への感謝の言葉が次々と出てきました。3日間と短い期間でしたが、参加した子どもたちにとっては貴重な経験となりました。

